

第一勸業銀行のグループ事業系統図

国内

金融機関を取り巻く環境が激変するなか、当行は銀行本体の業務を中核とした有機的なネットワーク構築に向け、戦略的な業務分野に経営資源を投入し、積極的な取り組みを行っています。

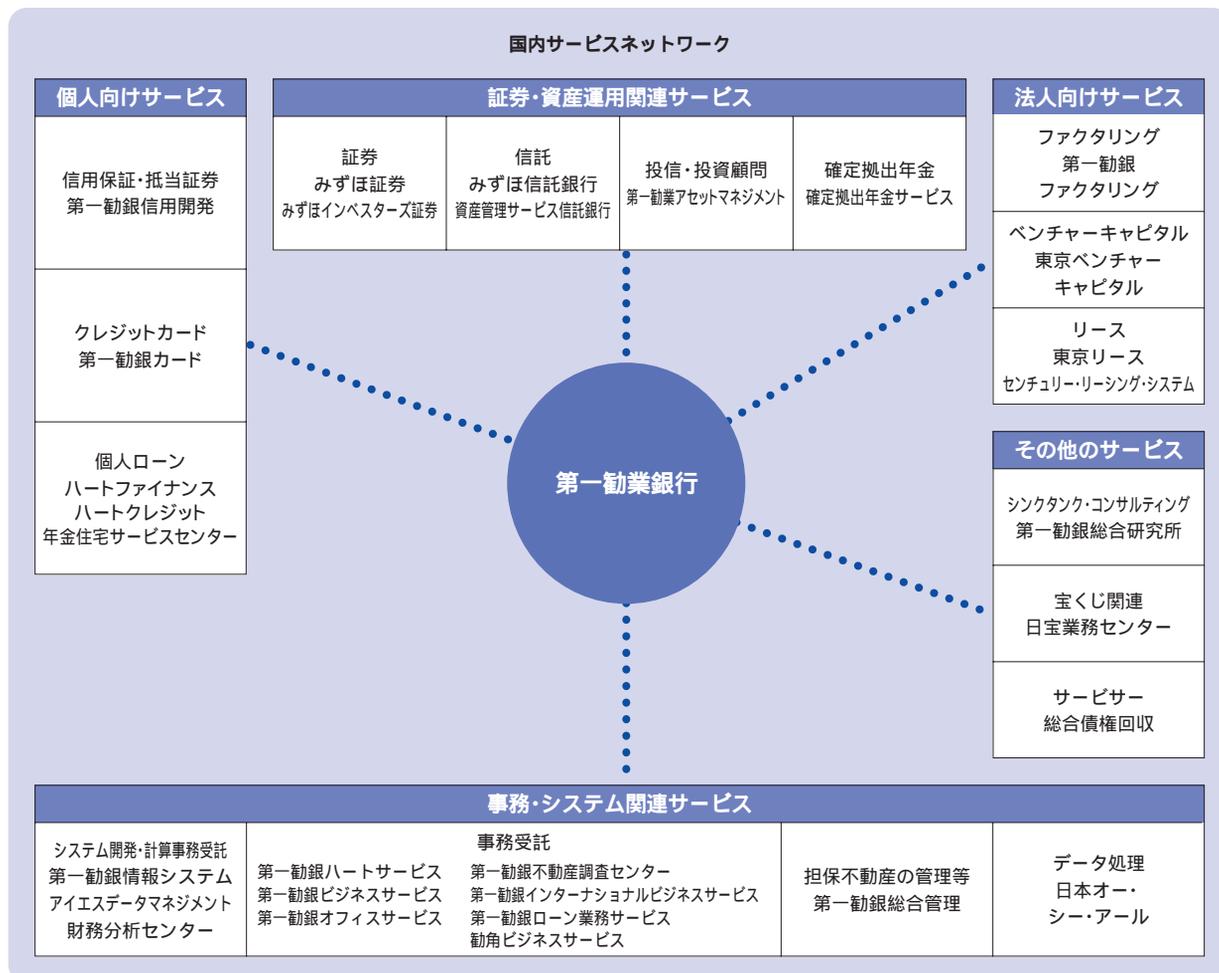
証券・インベストメントバンキング業務につきましては、みずほフィナンシャルグループの一体的運営体制を早期に確立するために、ホールセール証券子会社の第一勸業証券、富士証券、興銀証券が合併し、みずほ証券が発足しました。また、みずほ証券とみずほインベスターズ証券(勸角証券)が平成12年10月1日に社名変更)の一体的な業務推進により、ホールセールからリテールまでフルラインの証券業務を行う体制を確立しました。

信託業務につきましては、同様の目的で、第一勸業富士信託銀行、興銀信託銀行が合併し、みずほ信託銀行が発足

しました。またマスタートラストを含む資産管理業務につきましては、お客さまに高品質なサービスを提供するために、みずほ信託銀行と親密生命保険会社4社の共同出資により資産管理サービス信託銀行が設立されております。確定拠出年金ビジネスにおきましては富士銀行、日本興業銀行、みずほ信託銀行及び親密生命保険会社4社と共同で加入者教育ツールの開発等を行う確定拠出年金サービスを設立いたしました。

また、資産運用業務では、J.P.モルガン・インベストメント・マネージメント・インクとの投信業務における包括的な提携契約を商品毎の個別契約としたことに伴い、ディーケービー投信(旧第一勸業J.P.モルガン投信)の全ての運用資産を第一勸業アセットマネジメントへ営業譲渡し、当行グループの投資信託の設定・運用機能の一本化を図りました。

今後も、高度化・多様化するお客さまのニーズに的確にお応えし、社会やお客さまからの信頼に応えうる高い企業価値の実現をめざしていきます。



海外



- 支店4
 - ニューヨーク支店
 - ロスアンゼルス支店
 - パナマ支店
 - ケイマン支店
- 出張所1
 - シカゴ出張所(ニューヨーク)

- 駐在員事務所4
 - サンパウロ駐在員事務所
 - メキシコ駐在員事務所
 - カラカス駐在員事務所
 - ブエノスアイレス駐在員事務所



(平成13年3月31日現在)